

令和2年度(2020年度)事業報告

1. 事業活動の概要

本年度も、「技術経営会議」と「明日の経営を考える会」を経営研究の二本柱とし、「イノベーション実践戦略研究会」など法人会員向けプログラムの充実を図り、技術経営・イノベーション大賞の選定・表彰、月刊機関誌「技術と経済」の発行など普及啓発活動を積極的に推進しました。

昨年、中国の武漢から始まった新型コロナウイルスの蔓延は、3月11日にWHOがパンデミックと宣言するに至り、東京オリンピック・パラリンピックの1年延期が決定され、欧米では多くの国がロックダウンに踏み切り、日本でも4月7日に緊急事態宣言が発出されました。その後、一旦は感染拡大が抑えられましたが、昨年暮れ頃からの第3波の感染拡大を受けて、今年1月8日には再び緊急事態宣言が発出され、関西圏等は3月1日に、首都圏は3月22日に解除されました。しかし、変異株による第4波の感染拡大が懸念され、飲食、運輸を初めとする多くの産業に大きな経営インパクトを与えていました。

2月15日に内閣府は2020年10月～12月期のGDP速報の中で、前期比年率12.7%と2期連続で大幅な伸びとなったことを公表しましたが、2020年通年の成長率は▲4.8%とリーマン・ショックの影響で▲5.7%だった2009年以来のマイナス成長となりました。また、2020年暮れ頃からの感染拡大により、民間予測によると2021年1月～3月期は▲7.4%、半年続いた回復基調は途切れ見込みです。

本年度は、新型コロナウイルス感染対策として「三密(密閉・密集・密接)」を避けるため、ほとんどの例会、研究会等がWeb会議リモート参加、あるいは現地参加を組み合わせたハイブリッド型で開催されました。会員相互の交流には課題が残るもの、距離的・時間的制約が緩和される利点を活かし、満足度の高い新たな会員サービスを模索しています。

「技術経営会議」については、昨年9月の本会議(軽井沢)では「デジタル変革時代のリーダーシップ」を統一テーマに、現地参加135名、Web会議リモート参加105名、過去最多の240名の方々に参加いただき、京都大学の山極壽一総長には「コミュニケーションの進化とコロナ後の世界」、WHOの進藤奈邦子氏にはジュネーブから「WHOから見るCOVID-19」というテーマで講演をいただくなど、10件の講演が実施されました。それらの講演を受け、テーマに応じて5つのラウンドテーブルに分かれて、ハイブリッド型で活発なディスカッションが行われました。

「日本版スマートソサエティ(シティ)を考える」専門委員会では、初回会合に内閣府大臣官房審議官の高原勇氏をお迎えして政策と動向を俯瞰し、2020年度は計10回の委員会を実施しました。また、「地政学リスク変化対応」専門委員会を今年3月に開始し、「脱CO₂社会の実現による経済成長と持続的発展を考える」専門委員会を4月に立ち上げる準備を進めています。

「技術経営・イノベーション大賞」は第9回を迎える、過去最多の136件もの応募の中から、内閣総理大臣賞、総務大臣賞、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞など合計12件の受賞案件が選考され、今年2月16日には、初の試みとして、Web会議リモート参加と現地会場を組み合わせたハイブリッド型で表彰式が開催され、約240名の方々に参加いただきました。

「明日の経営を考える会」については、業界や分野を問わず「明日の経営」に資する講演会、見学会を

開催するとともに、会員企業によるショート講演により相互理解とシナジー醸成を図りました。また、「マネジメント研究会」では「未来を創造する～未来に待ち受ける社会の姿～」をテーマに、「ワーキングライフ研究会」では「女性から見た男女の平等を考える～新しい時代のパイオニアとして～」をテーマに、メンバーの自主的な運営で相互研鑽しながら成果報告に向けて活動し、加えて合同研究会を開催して研究会相互の活発な交流を図りました。編集委員会では、「未来シリーズ」をテーマに座談会を行い、その模様を「明経コミュニケーション誌」として Web 配信し、会員相互の情報交換に役立てています。

法人会員向けのプログラムについては、「イノベーション実践戦略研究会」では、グローバルに活躍している中小企業、ベンチャー企業と大企業との交流の場として、広く参加を呼び掛けました。また、「ライフサイクル・メンテナンス研究会」では、社会インフラのメンテナンス事業を担う土木・建設業界をはじめ、ICT 業界、各種サービス業界などの幅広い産業界が参画し、新たなビジネスモデルを創出する観点で、講演会、見学会を実施し、「センサー＆データフュージョン研究会」では、センサーヤや計測装置から発生するデータからいかに価値ある情報を創り出すか、イノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当てて、サプライ側、ユーザー側、学会の各領域で活躍している講師を招いて講演会を実施しました。

コロナ禍の中、会員サービスの継続を進めた結果、法人会員は、新規入会 2 社、退会 3 社で 1 社減の 114 社、「技術経営会議」は新規入会 1 社、休会 1 社で増減なしの 54 社、「明日の経営を考える会」は増減なしの 18 社となりました。一方、個人会員は、新規入会 3 名、退会 59 名で 56 人減の 258 名となりました。今後も本会の発展のために新規会員の獲得につとめますので、会員の皆様からのご紹介・ご支援をお願い申し上げます。

受託・助成事業については、(一財)新技術振興渡辺記念会より、「デジタル変革が及ぼす影響と我が国産業界の対応に関する調査研究」を受託し、「センサー・ネットワークによる COVID-19 対策技術の現状と展望に関する調査研究」について研究助成をいただきました。

人材育成事業については、経営研究事業等を通じて人材育成を図るとともに、人材育成に焦点を絞ったオーダーメイド型の「ICT研究会」を受託し、トップマネジメントとのディスカッションや現場研修等の充実強化を図り、主体性のある自立型の闊達な人材の育成につとめました。

上記のような活発な活動を進めつつ、会費収入維持と適正な経費マネジメントに努めました。研究会・委員会のハイブリッド開催と在宅勤務推進のための新型コロナウイルス対策費 160 万円を支出しましたが、交流会・懇親会の中止・規模縮小の影響が大きく、当初予算(ブレイクイーブン)を上回る 260 万円の黒字となりました。関係各位のご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。

2. 経営研究事業

2-1 技術経営会議

令和2年度は重点方針である“交流・発信・育成”を柱に、さらなる改革・発展に向けて取組みました。特に Web リモート会議を活用したハイブリッド型会合の運営について強化しました。その結果、各種会合への参加者は増加し、議論や交流の幅も広がりを見せています。主な活動内容は以下の通りです。

斎藤議長、菅原副議長は、2021 年 9 月に着任されました。

議長	IHI 相談役	斎藤 保氏
副議長	鹿島建設(株) 常務執行役員 技術研究所長	福田 孝晴氏
副議長	NTT コミュニケーションズ(株) 代表取締役副社長	菅原 英宗氏

◇本会議		
第 93 回本会議 統一テーマ「デジタル変革時代のリーダーシップ」		於 軽井沢プリンスホテルウエスト
開催日	内 容	ラウンドテーブル
令和2年9月13日 (1日目)	◇技術経営会議審議 ・本会議審議(会員代表者のみ参加) ・臨時運営委員会審議(次期運営委員による)	
	開会挨拶及び審議結果報告 技術経営会議 旧・新議長挨拶:遠藤議長から斎藤議長へ交代	
	特別講演 1 演題: 第6期科学技術基本計画の原案とデジタル変革時代へ向けて 講師: CSTI 議員・政策研究大学院大学客員教授 上山 隆大氏	RT は別途(9/24)
	特別講演 2 演題: 企業の DX とは~ビットの生産性 講師: JSR(株) 取締役会長 小柴 満信氏	
	特別講演 3 演題: コミュニケーションの進化とコロナ後の社会 講師: 京都大学 総長 山極 壽一氏	
	専門委員会報告1 「デジタル変革による新サービス創造」専門委員会 委員長: 三菱電機(株) 役員技監 杉浦 博明氏	RT2
	専門委員会報告 2 「日本の宇宙分野での競争力強化について考える」専門委員会 委員長: 日本電信電話(株) 代表取締役副社長 濵谷 直樹氏	RT3
	ラウンドテーブル講演 1 演題: データ・ドリブン・エコノミイとスマートソサエティ 講師: 東京大学大学院 工学系研究科 教授 森川 博之氏	RT4
	ラウンドテーブル講演 2 演題: 日本の酒造り～これまでとこれから 講師: (独法)酒類総合研究所 理事長 後藤 奈美氏 同 成分解析研究部門 部門長 岩下 和裕氏	RT5
	特別講演 4 (Web 講演) 演題: WHO から見る COVID-19 講師: WHO(世界保健機関)感染症危機管理シニアアドバイザー 進藤 奈邦子氏	
令和2年9月14日 (2日目)	特別講演 5 演題: 社会・産業基盤を支える『ものづくり』のイノベーションとデジタル変革 講師: (株)IHI 相談役 斎藤 保氏	RT1
	特別セッション ラウンドテーブル討論 テーブル① ~ テーブル⑤	

	特別講演 6 演題: エレガンスとリーダーシップ 講師: LVMH ウオッチ・ジュエリー・ジャパン㈱ ショーメ Div.取締役 GM 蒲谷 直子氏	(RT5)
	ラウンドテーブル報告 グラフィックレコーダー展示・見学	
	総括: 遠藤 信博 会長	
第 94 回本会議	於 如水会館+Web	
令和3年2月16日	<p>◇技術経営会議審議</p> <p>特別講演:オンライン教育の現状と今後の人材育成 講師: JMOOC 理事長 / 早稲田大学 名誉顧問 白井 克彦氏</p>	

◇定例会		
第 97 回 令和2年6月4日	第 8 回技術経営・イノベーションシンポジウム 『技術経営・イノベーション賞受賞講演会』 内閣総理大臣賞 『QRコード』 講師:㈱デンソーウェーブ AUTO-ID 事業部 主席技師 原 昌宏 氏 総務大臣賞 『IoT の「つなぐ」を簡単に IoT プラットフォーム SORACOM』 講師:㈱ソラコム テクノロジーエバンジェリスト 松下 享平氏 文部科学大臣賞 『循環型社会の実現に向けた構造タンパク質素材の産業普及』 講師:Spiber㈱ 取締役兼執行役 菅原 潤一氏 経済産業大臣賞 『電動アシスト自転車の発明と上市』 講師:ヤマハ発動機㈱ SPV 事業部長 村田 和弘氏 科学技術と経済の会会长賞 『超高齢社会を支えるバイオミメティック技術を基盤とした長寿命型人工関節の開発と実用化』 講師:京セラ㈱ 研究開発本部メディカル開発センターM マテリアル開発部責任者 京本 政之氏 科学技術と経済の会会长賞 『はやぶさ2による未踏天体探査の完遂と新たな探査技術の確立』 講師:(国研)宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 はやぶさ2プロジェクトチームプロジェクトマネージャ津田 雄一氏 科学技術と経済の会会长賞 『レンビマ®を通じた肝疾患患者様への取り組み』 講師:エーザイ㈱オンコロジービジネスグループ メディスンクリエーションクリニカル 日本・アジア臨床開発部長 鶴岡 明彦氏	日比谷図書文化館+Web
第 98 回 令和2年11月10日	活動報告: 太田 健一郎 JATES 常務理事 特別講演 I	日比谷図書文化館

	<p>演題:「平常への復帰」? 大統領選挙後の米国政治と日米関係の行方 講師:東京大学 法学部 教授 久保 文明氏</p> <p>特別講演 II 演題:政府の IT 総合戦略 講師:内閣官房 内閣情報通信政策監 三輪 昭尚氏</p> <p>メンバースピーチ 講演:With COVID-19 時代のイノベーション 講師:(株)日立製作所 研究開発グループ 技術戦略室 室長 小池 麻子氏</p>	+Web
◇代表者懇談会 座長:技術経営会議 副議長 福田 孝晴氏(23期)、同 菅原 英宗氏(24期)		
第 23 期第 4 回 令和 2 年 5 月 18 日	<p>講演:シリコンバレー発 VC と日本の大企業の取り組み (COVID-19 が及ぼすシリコンバレー・スタートアップの現況) 講師:(株) WiL パートナー 小松原 威氏</p>	Web 会議
第 23 期第 5 回 令和 2 年 6 月 23 日	<p>講演:大企業で実現するデジタル変革 スタートアップのスピード感で行う ビジネス開発事例 講師:KDDI(株) 経営戦略本部 KDDI DIGITAL GATE センター長山根 隆行氏</p>	Web 会議
第 24 期第 1 回 令和 2 年 10 月 15 日	<p>講演:「経済財政運営と改革の基本方針(骨太方針)2020」について 講師:内閣府 政策統括官(経済財政運営担当)付 参事官(産業・雇用担当) 井上 誠一郎氏</p>	(株)II 本社
第 24 期第 2 回 令和 2 年 12 月 8 日	<p>演題: 本格化するハイテク覇権競争と企業活動 講師: (株)PHP 研究所 執行役員 政策シンクタンク PHP 総研代表・研究主幹 金子 将史氏</p>	JATES 会議 室+Web 会議
第 24 期第 3 回 令和 3 年 1 月 14 日	<p>演題: 全社で取り組むカルチャー変革 -社員の力を最大限に引き出す改革- 講師: 日本電気(株) シニアエグゼクティブ カルチャー変革本部長 兼 人材組織開発部長 佐藤 千佳氏</p>	JATES 会議 室+Web 会議
◇政策委員会 委員長:日本電気(株) 取締役会長 遠藤 信博 氏 / (株)IHI 相談役 斎藤 保氏		
第 28 回 令和 2 年 5 月 27 日	<p>緊急提言に関する討議 提言案「ポスト COVID-19 のレジリエントな社会に向けて」</p>	Web 会議
第 29 回 令和 2 年 7 月 9 日	<p>講演: 地域経済産業政策について~ポストコロナの地域産業政策~ 講師: 経済産業省地域経済産業グループ 地域企業高度化推進課長 前田 博貴氏</p>	JATES 会 議 室 + Web 会議
第 30 回 令和 2 年 9 月 24 日	<p>ラウンドテーブル 上山 隆大氏(CSTI 議員・政策研究大学院大学客員教授)の「第 6 期科学技術基本計画の原案とデジタル変革時代へ向けて」を受けて議論</p>	JATES 会 議 室
第 31 回 令和 3 年 3 月 2 日	<p>講演:米中パーシャルディスエンゲージメント(部分的分離)への対応 講師:参議院議員 藤末 健三氏 (第 1 回「地政学リスク変化対応」専門委員会 併催)</p>	JATES 会 議 室 + Web 会議
◇「日本の宇宙分野での競争力強化について考える」専門委員会 委員長:技術経営会議 副議長 濵谷 直樹 氏		
第 11 回 令和 2 年 6 月 10 日	<p>講演:これからの中長期宇宙政策の方向性(新たな宇宙基本計画(案)について) 講師:内閣府 宇宙開発戦略推進事務局長 松尾 剛彦氏</p>	Web 会議
第 12 回 令和 2 年 5 月 20 日	<p>講演:世界の宇宙開発の動向と日本の向かうべき道 講師:北海道大学大学院公共政策大学院 教授 鈴木 一人氏</p>	Web 会議

◇「デジタル変革による新サービス創造」専門委員会

委員長:三菱電機㈱ 開発本部 役員技監 杉浦 博明 氏

第 17 回 令和 2 年 5 月 22 日	講演: デジタル変革による新サービス創造実戦に向けて 講師:名古屋商科大学ビジネススクール マネジメント研究科 教授博士(学術) 澤谷 由里子氏	Web 会議
第 18 回 令和 2 年 6 月 15 日	講演 1:デジタル変革に必要な組織戦略 —「未来起点」「デイマンド開発」「共進化」— 講師:東京工業大学 名誉教授 田辺 孝二氏 講演 2:デフレーミング概念から考える DX の本質と経営戦略への示唆 講師:東京大学 大学院情報学環 准教授 高木 聰一郎氏	JATES 会 議 室 + Web 会議
第 19 回 令和 2 年 7 月 8 日	①コンストラクションテック VERSATILE 社 Versatile Natures:建設現場の工程管理システム (https://www.versatile.ai)	JATES 会 議室 + Web 会議
	②デジタルヘルス ECHOCARE 社(Elderly Care Home Observer CARE) 家庭内の緊急事態や異常 状態を自動的に検出し警報する着用不要 で利用者への負担を軽減 (http://www.echocare-tech.com)	
	③サイバーセキュリティ VDOO(ビドゥジャパン株式会社):IoT 機器向け (https://www.vdoocom/ja/iot-security-platform-for-enterprises-and-businesses)	
第 20 回 令和 2 年 8 月 17 日	講演:ものづくりの逆襲～イノベーション志向経営～ 講師:コニカミノルタ株式会社 常務執行役 市村 雄二氏	JATES 会室 +Web 会議

◇日本版スマートソサエティ(シティ)を考える専門委員会

委員長: 福田 孝晴氏 (技術経営会議副議長)

第1回 令和 2 年 5 月 21 日	講演:スマートシティ政策の動向と課題 講師:内閣府 大臣官房審議官 高原 勇 氏	Web 会議
第2回 令和 2 年 6 月 26 日	講演:デジタル先進国デンマークから学ぶ人間中心のスマートシティの在り方 講師:三菱UFJリサーチ＆コンサルティング(株)ソーシャルインパクト・パートナーシップ 事業部、元 駐日デンマーク大使館) 中島 健祐 氏	Web 会議
第3回 令和 2 年 7 月 7 日	講演:柏の葉スマートシティと今後のスマートシティの課題 講師:東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 出口 敦氏	Web 会議
第 4 回 令和 2 年 8 月 4 日	講演:スマートシティ会津若松 データ利活用による産官学民協働での地域 課題解決 講師:アクセンチュア(株) ビジネスコンサルティング本部 ストラテジーグループマネジング・ディレクター 藤井 篤之氏	JATES 会 議室 + Web 会議
第 5 回 令和 2 年 10 月 30 日	講演: 道路の変革とスマートシティ -2040 年 道路の景色が変わる- 講師: 日本大学 特任教授、筑波大学 名誉教授・特命教授 石田 東生 氏	主婦会館 および Web 会議
第 6 回 令和 2 年 11 月 25 日	演題:国土交通省におけるスマートシティ推進に向けた取組 講師:国土交通省都市局都市計画課 都市計画調査室長 筒井 祐治氏	JATES 会 議 室 + Web 会議

第7回 令和2年12月23日	演題:ロジスティックスコンセプト 2030 デジタルコネクトで目指す次の産業と社会 講師:(公財)日本ロジスティックスシステム協会 JILS 総合研究所所長北條 英氏	主婦会館およびWeb会議
第8回 令和3年1月19日	演題:スマートシティにおける公民連携のビジネスモデル(PFS/SIB)とエリアマネージメント 講師:内閣府 成果連動型事業推進室 参事官 民間資金活用事業推進室 参事官 石田 直美氏	Web会議
第9回 令和3年2月18日	演題:人文社会学から見たスマートシティ社会 講師:横浜国立大学 都市イノベーション研究院教授 吉原 直樹氏	Web会議
第10回 令和3年3月15日	演題:SMBC グループにおける情報銀行への取組み 講師:宮内 恒氏 (㈱三井住友銀行 デジタル戦略部 部長)	Web会議

2-2 明日の経営を考える会

「明日の経営」に向けて新しい企業環境に適応する経営研究を進めるとともに、会員相互の交流を強化するため以下のとおり事業活動を推進しました。

[令和2年度(2020年度)活動方針]

1. 年間活動内容の充実と参加者の維持・増強により会員企業の満足度の向上を図る。
2. 「明日の経営」に資する情報の発信・流通基地とする。

(6月まで)

代表幹事 古河電気工業(株) 代表取締役社長 小林 敬一 氏

代表幹事 (株)ドコモCS 相談役 徳広 清志 氏

(6月から)

代表幹事 (株)ドコモCS 代表取締役社長 阿佐美 弘恭 氏

代表幹事 (株)フジクラ 常務取締役 稲葉 雅人 氏

◇例会・個別講演会		
開催日	内 容	開催場所
第170回例会 令和2年7月22日	令和元年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」成果報告 ・ワーキングライフ研究会テーマ: 「女性からみた男女の平等を考える」 ・マネジメント研究会テーマ:「令和、新時代に向けての企業価値向上」	主婦会館プラザエフ+Web会議
第171回例会 令和2年8月27日	特別講演1:日本の「食」をめぐる情勢について 講師:農林水産省 食料産業局 海外市場開拓・食文化課 食文化室長 小宮 恵理子 氏 特別講演2:国際宇宙探査(アルテミス計画)について 講師:文部科学省 研究開発局 宇宙利用開発課長 藤吉 尚之 氏	
第172回例会 令和2年11月19日	令和2年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」 <中間報告> ・ワーキングライフ研究会基本テーマ:「女性からみた男女の平等を考える ～新しい時代のパイオニアとして～」 ・マネジメント研究会基本テーマ:「未来を創造する～未来に待ち受ける 社会の姿～」	主婦会館プラザエフ+Web会議
第173回例会	特別講演:コロナ禍後の社会変化と期待されるイノベーション像について	Web会議

令和3年1月28日	講師:(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 技術戦略研究センター(TSC) デジタルイノベーションユニット ユニット長 伊藤 智 氏 会員企業からのショート講演 1. 日本コムシス(株)(コムシスホールディングス(株)) 2. 日本電業工作(株)	
第174回例会 令和3年3月11日	特別講演:テレワークを活用した幸福度と生産性を両立する新しい組織 講師:サイボウズ(株) チームワーク総研 事業開発部長 兼 総括ディレクター 和田 武訓 氏 会員企業からのショート講演 1. (株)ドコモ CS 2. (株)フジクラ(株)アクティベートラボ)	Web会議
第5回個別講演会 令和3年3月23日	講演:日本の都市形成～鉄道が都市を支え都市が鉄道を支える～ 講師:日本大学教授 理工学部土木工学科 教授 大沢 昌玄 氏	Web会議
◇代表者・幹事会		
第149回 令和2年6月11日	審議事項:令和元年度決算、令和2年度事業活動予算 報告事項:令和元年度事業活動報告、今後の活動計画 <メンバースピーチ> 話題提供者:(株)アクシオ テーマ: With/After コロナ時代のICT活用	JATES会議室+Web会議
第150回 令和2年9月10日	報告事項:会員企業代表者の異動、令和2年度事業活動報告、 今後の活動計画 <メンバースピーチ> 話題提供者:(株)協和エクシオ テーマ:協和エクシオの環境事業紹介	
第151回 令和3年2月25日	審議事項:令和3年度事業活動計画、事業活動予算 報告事項:令和2年度事業活動報告、今後の活動計画 <メンバースピーチ> 話題提供者:三菱電機(株) テーマ:現代社会における暗号	
◇マネジメント研究会		
基本テーマ:未来を創造する～未来に待ち受ける社会の姿～ コーチ:松嶋 清秀 氏 (MxEコンサルティング(株) 代表取締役) 令和2年度参加者:12名 ・キックオフ会議:令和2年6月25日 ※合宿は新型コロナウイルス感染防止の観点から中止 ・全体会議(令和2年7月27日、8月25日、9月18日、10月12日、12月3日、令和3年1月25日、2月26日、3月16日) ・中間報告(令和2年11月 19日) ・合同研究会(令和3年2月 10日)	主婦会館プラザエフ/JATES会議室+Web会議	
◇ワーキングライフ研究会		
基本テーマ:女性から見た男女の平等を考える～新しい時代のパイオニアとして～ 令和2年度参加者:8名 ・キックオフ会議(令和2年6月30日) 講演:(株)リコーのダイバーシティとワークライフマネジメント 講師:(株)リコー 長曾我部 紀理子氏 ・研究会(令和2年7月29日、8月25日、9月8日、9月24日、10月2日、10月14日、	JATES会議室	

<p>10月26日、11月9日、12月8日、12月22日、令和3年1月12日、 1月27日、2月15日、3月2日、3月18日、3月29日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告(令和2年11月19日) ・先進企業訪問/有識者・先駆者インタビューなど JATES海外勤務経験者(令和3年2月4日) 武川 恵子 氏(昭和女子大学教授)(令和3年2月19日) 野村 浩子 氏(ジャーナリスト、東京家政学院大学特別招聘教授)(令和3年3月9日) フィンランド大使館(令和3年3月9日) ・合同研究会(令和3年2月10日) 	
<p>◇合同研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度第1回(令和3年2月10日) メンバー自己紹介、研究会相互の意見交換 サイボウズ㈱講演(テーマ:サイボウズにおける働き方改革) ※上期開催分は新型コロナウイルスの影響により開催断念 	Web会議
<p>◇見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第125回(平成2年12月10日) 見学先:羽田イノベーションシティ ※新型コロナウイルス感染防止対策により上記1回のみの開催 	
<p>◇編集委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第115回編集委員会(令和2年7月3日) ・令和元年度マネジメント研究会座談会(令和2年7月31日)於 主婦会館プラザエフ ・令和元年度ワーキングライフ研究会座談会(令和2年8月7日)於 科学技術と経済の会+Web会議 ・明経コミュニケーション誌第117号発行(令和2年7月) ・臨時座談会「新型コロナとその対応」(令和2年8月19日)於 Web会議 ・第17回未来シリーズ(令和2年8月28日) テーマ:「未来の食」 講師:㈱ニチレイ技術戦略企画部 部長代理 兼 基盤研究グループリーダー 小泉 雄史 氏 ・第116回編集委員会(令和2年10月16日) ・明経コミュニケーション誌第118号発行(令和2年10月) ・第117回編集委員会(令和2年12月24日) ・明経コミュニケーション誌第119号発行(令和3年1月) ・第118回編集委員会(令和3年3月30日) ・明経コミュニケーション誌第120号発行(令和3年3月) 	
<p>◇個別講演会</p> <p>第5回(令和3年3月23日) テーマ:日本の都市形成～鉄道が都市を支え都市が鉄道を支える～ 講師:大沢 昌玄 氏／日本大学 理工学部 土木工学科 教授</p>	Web会議

2-3 イノベーション実践戦略研究会

活動の概要

大企業、中小企業、ベンチャー間の交流をはかりオープン・イノベーションを促進する場を目指して、講演と討論、さらに交流会を併せて実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4～5月を中止とし、6月より、ハイブリッド形式で開催した。

- ・令和2年6月～令和3年3月の1年間、毎月1回開催
- ・オンリーワン企業、ベンチャー企業の経営者を講師とした講演会、討論、交流の場
- ・会社、工場見学は、新型コロナウイルス対応のため中止とした。
- ・委員長:政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久義 氏

開催日	内 容	開催場所
第 36 回研究会 令和 2 年 6 月 25 日	講演:日本の農業を変える NTTドコモ アグリガール 講師:㈱NTTドコモ 川野 千鶴子氏 他	JATES 会議室 + Web 会議
第 37 回研究会 令和 2 年 8 月 26 日	講演:空気の結晶で、未来をつくる 講師:ティエムファクトリ㈱ 代表取締役社長 山地 正洋氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 38 回研究会 令和 2 年 9 月 25 日	講演:デザイン駆動型イノベーションの作法とBTC人材 講師:㈱Takram 代表 田川 欣哉氏	Web 会議
第 39 回研究会 令和 2 年 10 月 22 日	講演:人工知能、ゲーム、スマートシティ 講師:㈱スクウェア・エニックス テクノロジー推進部 リード AI リサーチャー/㈱スクウェア・エニックス・AI&アーツ・ アルケミー 取締役 CTO 三宅陽一郎 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 40 回研究会 令和 2 年 11 月 12 日	講演:中小企業開発戦略 講師:株式会社メトラン 代表取締役会長 新田 一福氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 41 回研究会 令和 2 年 12 月 4 日	講演:常に極限に挑戦し、新たな“ながれ”を創り続ける 講師:㈱フジキン 代表執行役社長兼 COO 野島 新也氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 42 回研究会 令和 3 年 1 月 20 日	講演:シグマの変革と人財開発 講師:シグマ株式会社 代表取締役社長 下中 利孝氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 43 回研究会 令和 3 年 3 月 18 日	講演:中国でトラブルを起こさないものづくりコミュニケーション術 講師:ロジ 代表 小田 淳 氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-4 ライフサイクル・メンテナンス研究会

活動の概要

ライフサイクルを意識して最適なメンテナンスのあり方について、専門家を講師に招き、最新の動向・技術などをテーマに講演いただきて討論し、交流の場として活動した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4～5 月を中止とし、6 月より、会場のコロナ感染防止対策を徹底して、リモート参加も可能なハイブリッド形式で開催した。

- ・令和 2 年 6 月～令和 3 年 3 月の 10 カ月。
- ・社会インフラのメンテナンスを中心とした専門家を講師とした講演会、討論、交流の場。
- ・会社・現場見学を併せて2回実施。(コロナ感染防止対策を徹底して開催)
- ・委員長:早稲田大学 名誉教授 高田祥三氏。

開催日	内容	開催場所
第 159 回研究会 令和 2 年 6 月 18 日	講演:インフラを守る 講師:首都高技術㈱ インフラドクター部 部長 永田 佳文氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 160 回研究会 令和 2 年 7 月 16 日	講演:最先端の空間情報収集・分析技術と活用事例 講師:㈱パスコ 経営戦略本部 副本部長 岡本 芳樹氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 161 回研究会 令和 2 年 10 月 9 日	講演:東日本大震災における被害の実相と復興 講師:(一財)3.11 伝承ロード推進機構 事務局長 原田 吉信氏	JATES 会議室
第 162 回研究会 令和 2 年 11 月 5 日 ～6日	見学:3.11 伝承ロード視察(三陸海岸の伝承施設)	宮城県
第 163 回研究会 令和 2 年 12 月 1 日	見学:日本道路交通情報センター九段センター・警視庁交通 管制センター	東京・千代田 区
第 164 回研究会 令和 3 年 1 月 29 日	講演:合成開口レーダ衛星によるインフラ変位監視 講師:(国研)宇宙航空研究開発機構	Web 会議

	第一宇宙技術部門 技術領域主幹 富井 直弥氏	
第 165 回研究会 令和 3 年 3 月 26 日	講演:保線におけるモニタリング技術の実用化と維持管理への応用 講師:東日本旅客鉄道㈱ 設備部 保線戦略G(線路技術革新PT) 課長 吉田 達也氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-5 センサー&データフュージョン研究会

センサー等デバイスや計測装置から発生するデータから、いかに価値ある情報を創り出すか、そのためのイノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当て、サプライ側、ユーザー側、学界等、各領域の研究で活躍している方を講師として招きその領域での課題、研究要素、ビジネス化の課題等を認識・議論しました。

・委員長:現健康増進ネットサービス合同会社代表社員、元ソニー㈱上席常務 渡邊 誠一 氏

開催日	内 容	開催場所
第 31 回研究会 令和 2 年 7 月 30 日	講演:メッシュ型次世代 LPWA ZETA 活用により、スマートシティを推進 講師:凸版印刷株式会社 DX デザイン事業部 諸井 真太郎氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 32 回研究会 令和 2 年 10 月 1 日	講演:道路交通情報の過去から現在、そして新たな利活用の展開 講師:公益財団法人 日本道路交通情報センター 業務部新事業推進室 次長 杉田 正俊氏	
第 33 回研究会 令和 3 年 2 月 12 日	講演:圧電・磁歪効果を利用したウイルスセンサー 講師:東北大学大学院 環境科学研究所 教授 成田 史生氏 講演:イスラエルのベンチャーとの連携による匂いセンサーの開発 講師:住友化学㈱ 技術・研究企画部 担当部長 岡本 敏 氏	
第 34 回研究会 令和 3 年 3 月 10 日	講演:新型コロナの補完代替医療 ～会社経営陣がぜひ覚えておくべきこと～ 講師: 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 臨床研究開発補完代替医療学講座特任教授 鈴木 信孝 氏	
第 35 回研究会 令和 3 年 3 月 23 日	講演:ロコモティブシンドロームの最新知見と AI を用いた予測プロ グラムの開発:地域住民コホート ROAD スタディより 講師:東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター ロコモ予防学講座特任教授 吉村 典子氏	

3. 普及啓発事業

3-1 月刊機関誌「技術と経済」の発行

科学技術と経済の会の各研究会の活動成果を広く普及啓発するため、各研究会の講演録を主体とする構成とし、掲載記事の充実を図りました。発行号数は令和 3 年 3 月号で 649 号となりました。

3-2 「技術経営・イノベーション大賞」の表彰実施

令和 2 年度の「技術経営・イノベーション大賞」は、わが国経済活性化のために、世の中を変革する優れたイノベーション案件の幅広い発掘を重点に進めました。(一財)新技術振興渡辺記念会の協賛を得て、募集、評価、表彰式等を実施しました。

(1) 第9回表彰式 令和 3 年 2 月 16 日 如水会館 (Web 参加併用)

- ① 主催者挨拶:(一社)科学技術と経済の会 会長 遠藤 信博
- ② 受賞テーマと受賞者

表彰	テーマ	受賞者
内閣総理大臣賞 抗体薬物複合体エンハーツ®		第一三共(株)
総務大臣賞 日本初・共通 ID プラットフォーム「T ポイント/T カード」による 経済的かつ社会的価値の創造と、生活者および事業者への 新しい価値提供		株)T ポイント・ジャパン
文部科学大臣賞 知能ロボットコントローラ「MUJIN コントローラ」の開発		株)MUJIN
経済産業大臣賞 社会の課題解決と価値創造に貢献するスーパーコンピュー ター「富岳」		(国研)理化学研究所 富士通(株)
科学技術と経済 の会会长賞 モバイル Felica プラットフォーム		フェリカネットワークス(株)
科学技術と経済 の会会长賞 モデルベース開発手法による開発革新(SURIAWASE2.0 の ベースになる考え方)		マツダ(株)
科学技術と経済 の会会长賞 製造業における部品調達のデジタル革命「meviy」(メヴィー)		株)ミスミグループ本社
科学技術と経済 の会会长賞 オクルパッド		ヤグチ電子工業(株)
選考委員特別賞 歌声合成技術 VOCALOID		ヤマハ(株)
選考委員特別賞 新型コロナウイルス抗原検査試薬の開発		富士レビオ(株)
選考委員特別賞 セラミック技術で環境貢献—SOFC 燃料電池の研究開発と 普及への挑戦—		京セラ(株)
選考委員特別賞 日本初 RPA “WinActor”による社会課題の解決と“RPA エコ システム”的創造		エヌ・ティ・ティ・アドバン ステクノロジー(株) 日本電信電話(株) 株)エヌ・ティ・ティ・データ

3-3 ホームページの活用

会員や社会との情報共有に向けて、主なイベント情報、研究会情報等の迅速かつ明確な内容の掲載を行い、情報発信力の強化を図りました。具体的には、「新着情報」と「今後の会合予定」を充実させて、直近の会合の内容や場所及び申し込み状況を見えるようにしました。

また、開催の中止やマスク着用のお願いなどをタイムリーに発信できるようになりました。

3-4 名古屋支部の活動

支部活動を通じた会員相互の緊密な連携を図るため、談話会等の活動を実施しました。
なお、2020 年度は、コロナ感染対策のため現地及び WEB 開催形式で行いました。

4. 受託・助成事業

令和2年度は下記の受託・助成事業を実施しました。

4-1 デジタル変革が及ぼす影響とわが国産業界の対応に関する調査研究(受託研究)

(1) 委託機関:(一財)新技術振興渡辺記念会

(2) 期間:令和元年 10 月～令和 2 年 9 月

(3) 調査研究の概要:

IT システムは生活や業務に深く浸透しており、その生産性向上や競争力の原動力となり、また新たなサービス、ビジネスを生み出すとともに人々の価値観へも影響を与えている。この状況は世界的に「デジタル変革」と呼ばれ、あらゆる情報がデジタル化され、高度な蓄

積、処理、利活用が行われ、情報自体の付加価値を高めるとともに、利用者側での変革を促している。このデジタル変革が社会に及ぼす影響と産業界が対応すべき方向に関する調査を行い、わが国がかかる課題の解決を目指す調査研究を行った。

4-2 センサーネットワークによる COVID-19 対策技術の現状と展望に関する調査研究

(1) 助成機関:(一財)新技術振興渡辺記念会

(2) 期間:令和2年10月～令和3年3月

(3) 調査研究の概要:

世界的に大きな影響を及ぼしているパンデミック COVID-19 の課題解決に資すべく種々のセンサーネットワークシステムが開発されている。その目的や構成する技術はさまざま、これらを整理し、特徴や利用面から比較を行い、課題を抽出し、その普及に資する調査し、まとめた。

4-3 事務局受託業務

(1) ICT 研究会

クラウドコンピューティングやスマートフォンの急速な普及など、ICT システムは益々重要になっています。今後の ICT 事業の成長を促進し、ICT によるソリューションをリードしていくことの出来る、自律的な人材の育成を目的として、ICT に関わる企業の中堅幹部、エンジニアの方を対象に、幹部対話会や企業訪問研修等の活動を充実・強化して推進しました。

・参加会社数:11 社

(2) (一社)技術同友会

産業界、学界、官界等の科学技術に携わる有識者の交流、人間の未来に関する重要な諸問題について調査研究等、例会・幹事会・委員会運営、助成事業、技術経営士認定制度関連事務等の事務局業務を受託した。

(3) FF会

当会が企画・運営の支援を行っているFF会は、原則として毎月第 4 金曜日に開催し、科学技術等に係わる諸問題についての卓話とそれに基づく議論を行っています。令和2年度は「あたらしい日本に向けた挑戦」をテーマに掲げて、例会 8 回、見学会及び研修会を各 1 回実施しました。

5. 永年表彰

永年会員表彰:特別会員 2 社、個人会員 3 名

6. 会の動き

6-1 会員数

令和 2 年度末における個人会員、特別会員の状況は下表のとおりとなりました。名誉会員は佐々木元、豊田章一郎、野間口有の3氏であります。

区分	令和元年度末	令和2年度末	令和2年度		増 減
			入会	退会	
個人会員	311	258	4	57	△53
特別会員	115	114	2	3	△1

6-2 事務局

令和3年3月31日現在の職員は14名で、内訳は、技術経営会議3名、明日の経営を考える会2名、調査研究部1名、事業部2名、編集部1名、受託事務局2名、総括部3名で構成しています。この中9名は出向者です。

6-3 諸会議

開催日	内容	開催場所
第168回理事会 令和2年4月21日	書面決議(緊急事態宣言発令により) <審議事項> <ul style="list-style-type: none">・令和元年度(2019年度)決算報告書(案)・理事・監事の選任(案)について<報告事項>・令和元年度(2019年度)事業報告書・令和2年度(2020年度)予算計画の修正・会費規程の修正	
第54回通常総会 令和2年5月27日	第1号議案:令和元年度(2019年度)決算報告書(案) 第2号議案:理事・監事の選任(案) 第3号議案:会費規程の改訂(案) 報告事項1:令和元年度(2019年度)事業報告書 報告事項2:令和2年度(2020年度)事業計画・收支予算	JATES会議室 (出席会員なし)
第169回理事会 令和2年10月31日	<審議事項> <ul style="list-style-type: none">・新入会員の承認<報告事項>・2020年度上期事業報告・第9回技術経営・イノベーション賞の実施状況・2020年度上期代表理事・業務執行理事業務報告	JATES会議室 + Web会議
第170回理事会 令和3年3月17日	<審議事項> <ul style="list-style-type: none">・令和3年度(2021年度)事業計画・收支予算(案)・定款の一部変更(案)・運営懇談会の設置(案)・新入会員の承認 <報告事項> <ul style="list-style-type: none">・第9回「技術経営・イノベーション大賞」表彰の実施・次期総会における永年会員感謝状贈呈者・令和2年度(2020年度)下期代表理事、業務執行理事業務報告	

【事業報告の附属明細書】

令和2年度(2020年度)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しない。